

ノーブル・グループ(NOBL)

2014/12 期 1-9 月は増収増益、通期は利益倍増の見通し

シンガポール | 資源・農産物商社 | 業績レビュー

BLOOMBERG NOBL:SP | REUTERS NOBG.SI

- 2014/12 期 1-9 月の累計業績は、売上高が前年同期比 4.2% 増の 766.11 億 USD、純利益は同 2.9 倍の 3.72 億 USD となった。
- セグメント別では、農業、エネルギー、金属、鉱物・鉱石の取引量は全て増えた。主力のエネルギーは大幅増収となり、売上高に寄与した。
- 2014/12 通期の市場予想は、売上高が前期比 2.8% 減の 951.82 億 USD となるが、純利益は同 2.08 倍が見込まれている。

What is the news?

2014/12 期 1-9 月の累計業績は、売上高が前年同期比 4.2% 増の 766.11 億 USD、営業利益が同 26.1% 増の 11.35 億 USD、純利益は同 2.9 倍の 3.72 億 USD となった。取引量の増加や中国・南米での大豆の搾油利幅改善で、農業部門の損益が上向いた。

セグメント別の取引量(1-9 月)は、農業、エネルギー、鉱物・鉱石と全セグメントで増加した。主力のエネルギーは同 4.3% 増の 1.05 億トン、金属、鉱物・鉱石は同 26.0% 増の 3,830 万トンとなった。農業は同 58.6% 増の 5,280 万トンと過去最高を更新した。主力のエネルギーの売上高は同 12.9% 増の 548.19 億 USD と売上高を押し上げた。農業は、グローバル穀物&オイル種子やサプライチェーンの活用で営業利益が前年同期の 1.06 億 USD の赤字から 3,600 万 USD の黒字に転換した。

同社は中国国有食糧大手へ子会社株を売却。この売却益が業績に寄与。一部利益は株主配分還元に充当、2014/12 期に 0.03USD の特別配当を実施すると発表した。

How do we view this?

10/15、同社は 1.4 億 USD で米国非鉄金属大手-アルコア保有の Jamalco (ジャマイカ) の株を全て購入すると発表した。Jamalco はジャマイカにおいて、ボーキサイトの採鉱(アルミニウムの原鉱)やアルミニウムの精製、物流や輸出事業を行っている。今後、Jamalco は長期的に年間 77.88 万トンの追加的なアルミニウムを同社に提供する予定で、同社の物流網を利用する。中長期的な非鉄金属事業の成長や金属、鉱物・鉱石部門の収益拡大も予想される。

業績推移

※参考レート 1USD=116.86JPY (2014/11/18)

事業年度	2011/12	2012/12	2013/12	2014/12F	2015/12F
売上高(百万USD)	80,732	94,045	97,878	95,182	95,320
純利益(百万USD)	431	471	243	506	627
EPS(USD)	0.07	0.07	0.03	0.03	0.02
PER(倍)	17.36	17.21	35.74	40.50	60.75
BPS(USD)	0.66	0.73	0.73	0.82	0.89
PBR(倍)	1.84	1.66	1.66	1.48	1.37
配当(USD)	0.02	0.02	0.01	0.03	0.02
配当利回り(%)	1.65	1.65	0.82	2.47	1.65

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

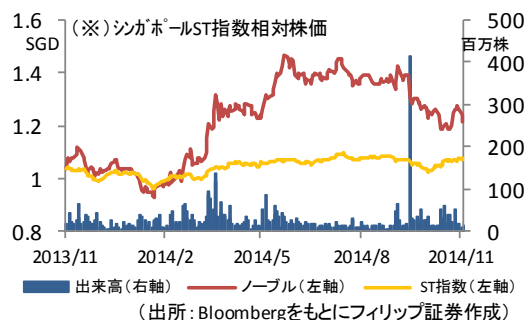
配当予想(USD) **0.03** (予想はBloomberg)
 終値(SGD) **1.22** 2014/11/18

会社概要

1986年に香港で創設。農産物、エネルギー製品、鉄、鉱物、鉱石などのサプライチェーン・マネジメントを展開している。ローコスト経営のため、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、インドネシアに生産拠点を有する。主に種子、砂糖、ココア、コットン、コーヒー、肥料、石炭、石油、ガス、電力、ポリマー、石油化学製品、鉄鉱石、鉱物を取扱う。炭鉱、農業経営、加工、船舶保有・管理サービスも展開する。

企業データ(2014/11/18)

ベータ値	1.22
時価総額(百万SGD)	8,254
企業価値=EV(百万SGD)	12,163
3ヵ月平均売買代金(百万SGD)	1.69
株価と52週株価レンジ(高安)	0.88 - 1.43



主要株主(2014/11)

1. Noble Holdings Ltd.	20.86
2. Best Investment	9.36
3. Orbis Holdings Ltd.	6.41

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

袁鳴
 ming.yuan@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707
 庵原 浩樹
 hiroki.i.hara@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。